

平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		部課コード	051100	TEL	2924-9255			
事業コード	051103	担当部課	新所沢まちづくりセンター					
開始年度	昭和 47 年度	→	終了年度	平成 年度				
グループ	コミュニティグループ							
②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令			
	分野別計画・指針	第4次所沢市生涯学習推進計画			社会教育法・所沢市立公民館設置及び管理条例・所沢市立公民館設置及び管理条例施行規則・所沢市地区体育館条例			
	関連・類似事業	文化活動支援事業(社会教育課)・家庭教育推進事業(社会教育課)						
	総合計画の体系	章	教育・文化・スポーツ	節	社会教育	基本方針	公民館機能の充実を図ります	
事業開始の背景	昭和24年に社会教育法が制定され、この中で公民館においては、その設置目的達成のため、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種事業を行うこととされている。							
③事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	地域課題と市民の学習要求に基づき、教育の向上、健康の促進、生活文化の振興、社会福祉の増進を図るため、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を実施する。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	28,415 人			
	主に新所沢地区住民			平成 27 年度	28,396 人			
事業の具体的な内容及び実施方法	<p>①職員による事業の企画・立案や、市民を交えた企画準備会や実行委員会によって、事業の企画・立案、運営方法等を検討する。</p> <p>②生涯学習情報誌及び公民館のチラシ等を活用して参加者を募集する。</p> <p>③事業終了後に学習記録や参加者の意見・感想等を取りまとめて、次年度へ向けて検討材料とする。</p>							
④経費	＜会計種別＞	一般会計	平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)			
	当初予算		3,725	3,810	3,954			
	決算(見込み含む)		3,707	3,602				
	(非常勤特別職員) (臨時の任用職員)	(0.50 人) (1.05 人)	(0.50 人) (1.05 人)		※「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。			
	正規職員人件費	1.20 人 10,226	1.05 人 9,093					
	事業費合計		13,933	12,695				
財源内訳	一般財源	13,933	12,695	3,954				
	国・県支出金							
	その他()							
⑤実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	主催事業数	年間事業数		26	26	26	26
		事業参加者に対する5段階評価	アンケート回答件数		1,947	1,030	1,100	1,200
		アンケート結果の分析	「満足」及び「ある程度満足」と回答を得た件数		1,694	930	950	1,000
項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標		
成果指標	参加者の満足度割合	「満足」及び「ある程度満足」と回答を得た件数÷アンケート回答件数×100	%	目標値	100	100	90	95
				実績	87	89	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図 <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	87	89	↑どちらかをチェックしてください	
⑦改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
	・フェイスブックページを開設し、イベントの様子をタイムリーに発信できるようにした。 ・公民館サークルや、市内高校の科学部等との共催事業に取り組み、予算をかけずにイベントを充実させた。			・すべての講座で参加者の期待を満たすことができなかったことによる。				
⑧評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	「絆を紡ぐまちづくり」推進のために、学びの機会を通じた、多様なつながりによる豊かな地縁の形成が期待できるため。		
		方向性の	次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	継続的に取り組む社会課題に加え、刻々と変化する現代的な地域課題へ対応する学習機会の企画のためには、ビルド&スクラップを行える予算規模が必要である。		
		(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性			
		子育て支援、地域に繋がりを求める方への交流の場の提供などの各種事業を継続するとともに、地域住民と公民館利用者の交流を通じて地域住民の学習文化活動への参加意欲を喚起することを目的として、公民館利用者と共催で様々な学習文化活動の体験会を実施した。			地域内の各種公共的期間が、それぞれ新所沢地区に向けてどのような学習機会を提供しているかを見定め、重複する領域、不足している領域について整理し、事業の再構成を進めていく。			
	評価日	H28.8.15	評価者職氏名	新所沢まちづくりセンター長 澤田 孝男				
⑨環境影響	有益な環境影響	6-2環境教育・環境学習の充実		有害な環境影響を及ぼす原因活動	文書の作成		規制を受ける環境法令等	無
							緊急事態	無